

●新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム 2023 年度事業報告書

1 組織

1) 基本理念

省略

2) 全体会の開催

- ・ 2022 年度事業報告及び決算、2023 年度事業計画及び予算を会員へ報告をする全体会を開催
- ・ 2023 年 6 月 9 日(金)、新百合 2 1 ホール 参加者 100 名

3) 幹事会の開催

- ・ 事業計画の進捗や予算管理など定期的に幹事会を開催し運営内容を協議
- ・ 5 月 19 日 第 31 回幹事会 昭和音楽大学第一会議室
2022 年度決算報告書・会計監査報告書・業務監査報告・事務局長代理の選任
2023 年度予算（マルシェ収支の改善案）
- ・ 11 月 17 日 第 32 回幹事会 麻生区役所第一会議室
2023 年度 上期活動報告について
適格請求書発行事業者の登録申請について インボイス対応について
- ・ 2 月 14 日 第 33 回幹事会 麻生区役所第一会議室
2023 年度 予算落着見込みについて
2024 年度事業計画・2024 年度予算案について
市制 100 周年麻生区企画案について
- ・ 3 月 22 日 第 34 回幹事会 麻生区役所第一会議室
2024 年度事業計画（案）について
2024 年度予算（案）について
株式会社ビュグラーとの業務委託契約締結について

4) 会員拡大と協賛金の安定化

- ・ 2023 年度協賛金
 - 目標額 17,000,000 円
 - 申込者 88 件
 - 金額 17,010,000 円

5) 事務局定例会議

- ・ 2023 年度は隔週ペースで 24 回、オンラインで開催した
- ・ 幹事 5 者の実務者と業務委託先ビュグラーより、毎回 10 人～12 人参加

2 イベント事業

1) 主催イベント

① 「しんゆりフェスティバル・マルシェ」

- ・第40回（23年4月）～第44回（23年10月）
- ・コロナ感染対策を徹底し、従来通り開催
- ・第44回は、「あさお区民まつり」と同時開催

<2023年度>

4月 第40回フェスティバル・マルシェ

- *連携イベント：しんゆりステーションピアノ（主催：同実行委員会）
新百合ヶ丘みちあそび（主催：同実行委員会）

5月 第41回フェスティバル・マルシェ

- *連携イベント：しんゆりパンまつり（主催：マプレ専門店街）
新百合ヶ丘みちあそび（主催：同実行委員会）

6月 第42回フェスティバル・マルシェ

- *連携イベント：「麻生音楽祭」オープニングイベント（主催：麻生音楽祭実行委員会）
ひのきやま PARK（主催：まちづくり局地域整備推進課）
新百合ヶ丘みちあそび（主催：同実行委員会）

9月 第43回フェスティバル・マルシェ **リニューアル**

イオン側通路を「&ファミリー」として

リニューアル

- ・音楽&エンタメステージやワークショップ、
こども縁日
- ・出店店舗数を拡大
- ・**ほぼ想定通りの事業収益を確保**

- *連携イベント：あさお子育てフェスタ（主催：麻生区役所）
新百合ヶ丘みちあそび（主催：みちあそび実行委員会）

10月 第44回 フェスティバル・マルシェ

- *連携イベント：あさお区民まつり（同実行委員会）
しんゆりパンまつり（主催：マプレ専門店街）
第1回「新百合ヶ丘 ショッピングセンター3店合同セール」
（主催：新百合ヶ丘3SC 連絡会）
かわジャズ LIVE Rainbow（主催：かわさきジャズ実行委員会）
新百合ヶ丘みちあそび（主催：同実行委員会）
RUNTOMO+あさお 2023 キャンペーン（主催：同実行委員会）

11月 第45回 フェスティバル・マルシェ

*連携イベント：kirara@アートしんゆり 2023 点灯式（同実行委員会）
しんゆりステーションピアノ+（同実行委員会）
桐蔭学園小学校スペシャルツインライブ
新百合ヶ丘みちあそび、ひのきやま PARK
ボックスマルシェ（しんゆり交流空間リリオス）
専修大学「しんゆり秋の米まつり」（エルミロード）

12月 第46回 フェスティバル・マルシェ

*連携イベント：&ファミリー ワークショップ&ステージ、こども縁日
市田柿発祥の里・南信州高森町

3月 第47回 フェスティバル・マルシェ

強風のため、3月17日(日)は開催直前に中止決定

*連携イベント：&ファミリー ワークショップ&ステージ、こども縁日
秦野市観光協会
アルテリッカしんゆり 2024 インフォ&チケットブース

2) 共催イベント

※主催団体を、共催者として資金、運営共に支援

① しんゆりイルミネーション

主催：kirara@アートしんゆり 2022 実行委員会

2023年11月18日～2024年2月14日開催

- ・テーマ ～KAWASAKI 99～
- ・約11万球のLED
- ・点灯式はリアルイベントで、点灯式後の交流会も予定
- ・広報もリアルに注力 小田急線全駅にチラシ設置、駅貼りポスター掲出

② しんゆりハロウィンイベント、ハロウィンパレード

主催者：新百合ヶ丘商店会

- ・フォトコンテスト、スタンプラリー
- ・選考会：10月28日(土) 13:00～14:00
- ・パレード：14:15～15:00 ペDESTリアンデッキ

③ しんゆりステーションピアノ

主催者：しんゆりステーションピアノ実行委員会

- ・アルテリッカと連動企画として

2023年4月15日～5月6日 8日間開催

・kirara@アートしんゆり2022と連動企画として

2023年10月28日～11月18日 8日間開催

11月18日はイルミネーション点灯後開催

④ SDGs マルシェ

主催者：一般社団サステナブルマップ

2023年2月10日 21ホール

・ブース

10時30分～13時30分

企業ブース展示、会員企業も参加

・ホール

SDGs推進隊活動報告

ポーリーとナーミーの魔法のステッキ

藤原ひろのぶ講演会

3) 協賛イベント

※特別会員・友好団体等が主催・企画する各種イベント・活動へ協賛金による支援を行う

①第41回あさお区民まつり 主催者：あさお区民まつり実行委員会

・2023年10月7日(日) マルシェと同時開催。南北エリアで一大イベントに

②第29回KAWASAKIしんゆり映画祭 主催者：NPO法人KAWASAKIアーツ

・テーマ「映画とともに まちとともに」

・本祭 10月28日～11月6日の5日間、川崎市アートセンターで開催

・夏休み野外上映会、ジュニア映画制作ワークショップ、バリアフリー上映も

③麻生川桜まつり 主催者：麻生観光協会

・麻生川桜ライトアップ 3月22日～4月6日夕暮れ～24時

・麻生川 桜まつり 3月30日 12時30分～15時30分 JA セレサ川崎パーシモン
お囃子、踊り、パレード、出店など

④芸術のまち振興 主催者：NPOしんゆり・芸術のまちづくり

・カフェ・グランデあさお 12月3日12時～16時30分 21ホール

ステージ6団体 展示12団体

3 情報発信事業

1) 冊子「しんゆり人」(川崎市市制 100 周年記念プレ特集号)

- ・ 第 11 号 (2023 年 11 月発行) 7,000 部発行
- ・ 小田急線各駅、行政施設、商業施設、金融機関などで配布
- ・ 内容：川崎市市制 100 周年・プレイベント、新百合ヶ丘の新しい施設を紹介

2) インターネットメディア

- ・ with コロナの時代にできることを進めていくために、インターネットメディアに力を置いて配信を進め、これまで冊子の「しんゆり人」が担ってきた役割を、インターネットメディアへ移行
- ・ YouTube を活用した「しんゆりチャンネル」のコンテンツを拡充し、新百合ヶ丘のブランディングを強化

■コンソーシアムとしての発信

公式ホームページ <https://inspire-hub-shinyuri.com>

SNS Facebook / Twitter / Instagram

概要：コンソーシアムのコンセプトや、活動報告、新百合ヶ丘周辺のニュースやイベント情報等、新百合ヶ丘の魅力をオフィシャルに発信

■しんゆりフェスティバル・マルシェの発信

公式ホームページ <https://shinyuri-festival-marche.jp>

SNS Facebook / Twitter / Instagram

概要：しんゆりフェスティバル・マルシェの開催概要や出店概要、出店者募集、新規店舗の紹介など、マルシェに関する情報を発信

■YouTube「IHS しんゆりチャンネル」の動画配信

YouTube をベースに発信

アクセス解析については資料添付

4 コミュニティ事業

1) コミュニティスペース (リリオスなど) 活用事業

①オープン・ミーティングの開催

- ・ 第 3 水曜日 18 時よりリリオスで開催。
- ・ 会場と Zoom によるハイブリッド
- ・ YouTube でアーカイブ配信

4 月「LGBTQ をめぐる合理的配慮を理解する」

- ・ 藤本 加奈さん (Ally の森 代表)

5 月 17 日(水)「地域を Re:デザインする」

- ・ part1 中山 周治さん(アートロジ麻生代表)

- ・ part2 今井 結菜（中学生起業家）
- 6月「武蔵小杉のまちづくりとエリアプラットフォーム」
 - ・ 武蔵小杉エリアプラットフォーム事務局
 - 谷村 晃子さん（株式会社プランニング・プラス）、右田 萌さん（Shared Vision）
- 7月「芸術のまちしんゆり～劇団民藝と読売日本交響楽団の活動を知る～」
 - ・ 金本 和明さん（劇団民藝）
 - ・ 関谷 篤弘さん（読売日本交響楽団：常任理事・事務局長）、深川 弦さん（演奏課長）
- 9月「地域×スポーツ～麻生区編～」
 - ・ 林 建さん（柿生地区総合型地域スポーツクラブ GET：代表理事）
 - ・ 深田 亮平さん（レックインドアテニススクール新百合ヶ丘 支配人）
- 10月「『令和の長屋暮らし』下北線路街にみるコミュニティのあたらしいかたち」
 - ・ 五十嵐 理さん（小田急電鉄株式会社）
- 11月「災害発生 その時あなたは？～正しく知りたい帰宅困難時の情報とライフライン」
 - ・ 川口健太さん（麻生区役所危機管理担当）
 - ・ 古川統文さん（日産自動車株式会社グローバルアフターセールス商品開発&エンジニアリング 事業本部）
- 12月「まち×ひと×デザイン クリエイティブの地産地消 ノクチ基地の取り組みを知る」
 - ・ 山本 美賢さん（株式会社ノクチ基地 代表取締役）
- 2月「新百合ヶ丘×ヘルスイノベーション」
 - ・ HUBHUB 新百合ヶ丘 担当者
 - ・ ミズノフットサルプラザ新百合ヶ丘 担当者

2) 南口デッキチームによる清掃・美化活動、花と緑の育成・管理活動

①デッキ植栽管理と鳩のフン対策

毎月第3金曜日 10時～11時 コンソーシアムのデッキチームメンバー10名～20名

・ 会員企業メンバー、コミュニティ会員メンバー、麻生区役所、麻生道路公園センター

②クリーンアップ大作戦

・ 春、秋の年2回 麻生区役所とコンソーシアムの共催

定例活動の拡大版 植栽の整備・花の植替、鳩フン対策

※花の苗については、川崎新都心街づくり財団、市の「花いっぱい運動」からの助成

・ 5月27日 コンソーシアム会員、麻生区、川崎市他

175名、山本麻生区長も参加。15班に分かれ、花壇植替、鳩糞清掃など。

・ 11月11日 コンソーシアム会員、麻生区、川崎市他

183人参加。16班に増やし、花壇植替、鳩糞清掃、落書き消しなど

秋のクリーンアップ大作戦後に、山本区長、岸副区長から

「区役所と地域がこんな一緒に活動しているところはない」

「このクリーンアップ大作戦もそうだし、その他もすべてコンソの皆さんがリードしていただいて感謝している」

とコメント。

3) SDGs のまちづくり事業

- ・新百合ヶ丘の持つ地域資源を活用して、地域課題の解決につながるコンソーシアムの取り組みを、SDGs の目標に合わせて整理、数値目標を置き検証しながら取り組みを進めている
- ・川崎市 SDGs ゴールドパートナー認証登録を経て、麻生区版プラットフォームの深化を検討中
- ・マルシェで脱炭素戦略推進室がキャンペーン出店
- ・SDGs マルシェ

主催者：一般社団サステナブルマップ

2023 年 2月10日(土) 21 ホールで共催事業として開催

4) 麻生区危機管理担当との協力

①防災啓発・広報業務

- ・昨年度制作した区民や自主防災組織向け防災学習映像コンテンツ HP、メディアビジョンなどで放映協力
- ・マルシェなどで、防災啓発に関する広報物を配布発信

②総合防災訓練の業務支援

- ・12月2日、新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ
- ・マルシェ形式で啓蒙活動、会員企業も参加、防災啓蒙活動、帰宅困難者避難訓練などに協力

5) パラムーブメントにかかわる事業

- ・人権関係業務に係る広報（人権・男女共同参画室）
- ・かわさきパラムーブメントに係る広報（パラムーブメント推進担当）
を想定したが、今年度、連携活動の要請がなかった

6) 川崎市市制 100 周年記念事業 麻生区版の企画提案

- ・麻生区企画課より、川崎市市制 100 周年にあたり、麻生区独自の取り組みを進めるにあたり、コンソーシアムに業務委託を前提に、企画運営を検討して欲しいとの打診があり、企画案を提出。

5 コンソーシアムの機能強化

1) 会員企業ネットワークを通じたコンソーシアムの機能強化

- ・会員サービスを図り会員企業の拡大を目指すために、会員ニーズのヒアリングを進めた

特記

自治体学会賞受賞

自治体の自律的政策形成・自治体学の創造・地域自治の発展を目指して、市民、研究者、自治体職員が真摯に地域課題に向き合い、研究・交流する学会「自治体学会」。

第37回自治体学会川崎大会が2023年8月25日・26日に開催され、新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムが、第13回自治体学会賞「田村明まちづくり賞」を受賞しました。

受賞理由として、コンソーシアムの「文化・芸術が息づく街、新百合ヶ丘の活性化を目指す地域の多様な主体が参画するまちづくり活動」は、地域住民、芸術系大学、まちづくりに関わる企業など、多様な主体が連携し、新百合ヶ丘のまち、文化・芸術を中心に「つどう・つながるまちとして活性化させるための多様な活動として、自治体学会の実践的活動の模範であり、特に優れたものと認めました、との表彰状をいただきました。

